

発行：社会福祉法人 上山市社会福祉協議会  
 市民福祉活動支援センター“ふれあい”  
 住所：上山市南町4番5-12号  
 電話：023-695-5095 Fax：023-695-5096  
 E-mail：ka-syakyo@ic-net.or.jp  
 HPアドレス http://care-net.biz/06/kaminoyama/

# No31 と き め き

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています

## 上山市内の学校における福祉教育・体験学習の現状



～社会福祉協議会は福祉教育・体験学習を支援します～

上山市社協では、小学校・中学校・高等学校の児童・生徒・親子等を対象に福祉に関する理解を深め、ボランティアや社会連帯の心を育むことを目的に、福祉教育に取り組む学校を支援し、体験学習等の授業に協力しています。

福祉問題に目を向けた学習や体験等を通して、誰もが安心して幸せに生きる福祉社会をつくるために、地域福祉への関心と理解を深めています。また、自ら参加や体験することによって心豊かな人間形成を図るとともに、相手の気持ちを理解したり、福祉問題を解決する力を身につけることができます。

上山市社協では、福祉副読本「ふくしの心」を作成し、市内の全ての小学校に配布したり、市内すべての学校を「福祉教育推進校」として指定し、各学校の創意工夫のもと、地域との連携を図りながら事業の実績が積み重ねられてきました。

### ◆体験の様子◆



介護用具（西一小五年生親子行事）



盲導犬の講話（南小）



白杖を用いた体験（中山小）

### ◆体験学習にお手伝いします◆

主な内容	体験時間
車いす体験	60分程度
アイマスク・白杖を用いた体験	60分程度
高齢者疑似体験	60分程度
福祉についての講話	60分程度

※内容・日程等については、調整が必要になりますので、実施日から余裕をもって、事前にご相談ください。

### ＝体験をとおして参加者からの感想＝

- ☆車いすで生活する人の気持ちを理解することができました。
- ☆介護用品を使用した体験でしたが、箸やスプーン、皿など、とても便利にできており、誰でも利用しやすいことが分かりました。
- ☆目の不自由な方の生活の様子や、盲導犬の働きについて知ることができました。

## ◆災害に強いまちづくり・ひとづくり◆

### ～災害ボランティア活動～

大きな地震などの自然災害が発生すると、国や地方自治体が被災者の救援を行います。しかし、一度に多くの人たちの家が壊れたり、食料が不足したりすると、行政だけでは対応することができなくなります。このようなときに、ボランティアの人たちが重要な役割を果たします。

阪神淡路大震災以来、災害ボランティア活動は、復興に向けて大きな力を発揮し、その活躍は定着してきています。



## 災害ボランティアコーディネーター養成講座が開催されました

### ～災害ボランティアへの理解と災害時の連携・協力体制が確立～

大災害が発生した時は、迅速かつ的確にボランティアによる被災者の救済が実施できるようにするため、「災害ボランティアコーディネーター養成講座」を2日間にわたり実施しました。

講座は、講演や演習（災害ボランティアセンターにおける立ち上げ方法）を中心とした育成編と、ボランティアセンター立ち上げから調整を行う実技編で、延べ39名が受講しました。

本市ではこれまで、災害ボランティアについての研修の機会がありませんでしたが、災害ボランティアに興味や関心を持たれている人は多いようです。受講者同士の連携が図られたことで、災害時にボランティア（受講された方々）の協力体制も確立されました。



NPO 法人ディー・コレクティブ代表  
理事の千河原公彦氏より講演



グループに分かれて演習（センターに必要な物品等の抽出）



ボランティアの受入れや調整などを体験（センター立ち上げの想定）

また、10月に行われた上山市総合防災訓練の中、ボランティアセンター立ち上げの訓練を実施することで、その意義を再確認することができ、大変効果的な講座となりました。今後、市の防災計画においても社協を中心としたボランティアセンターの設置と災害ボランティア活動を明確に位置づけることの必要性が確認されました。今後とも皆様のご協力をお願いします。



上山市災害ボランティアセンター  
設置（上山市総合防災訓練にて）



実際にボランティアの受付や調整  
の訓練



ボードにニーズを貼り出し、ボラン  
ティア要請を明確化

## ◇上山市ボランティア連絡会議が開催されました◇

2月1日(火)カミン会議室にて上山市ボランティア連絡会議が開催されました。個人や団体でボランティア活動に取り組んでいる方や、市内の福祉施設職員、小中高等学校・特別支援学校の担当教諭、またボランティア活動に興味をお持ちの方など、約70の方が参加されました。

始めに上山明新館高校の生徒2名よりボランティア活動を通しての体験発表、続いてボランティアの黒田彰久さんと、とんと昔上山会の方より実践発表をしていただきました。

講演会では、『NPO活動について学ぼう!』と題して、上山市内の3つのNPO団体から活動発表があり、「NPO自体よくわからない」「ボランティアとの違いは?」という方が大半でしたが、今回の講演を聞き、NPOについて学ぶいい機会になったとの声も聞かれました。また上山でもこんなに積極的に活動している方々がいると知り、よい刺激になったということでした。



NPO 法人からの発表

## ★ボランティア活動保険にご加入ください★

～ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償します～

加入申込者	◆ボランティア個人またはボランティアグループ、NPO 法人またはその所属のボランティア		
被保険者 (補償対象者)	◆ボランティア個人 ◆ボランティアの監督義務者、NPO 法人(賠償事故のみ)		
補償期間	◆平成23年4月1日から平成24年3月31日までです。 ◆中途加入については、加入申込手続きの完了した日の翌日から平成24年3月31日までとなります。		
補償内容	◆ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。 ◆ボランティア自身の食中毒(O-157 等)や特定感染症を補償します。他		
年間保険料	基本タイプ	A 280 円	B 420 円
	天災タイプ	天災 A 490 円	天災 B 720 円

★ボランティア行事用保険(イベントや行事等に対応)や福祉サービス総合補償、送迎サービス補償もありますので、加入希望の方はお問い合わせください。

## 収集ボランティア

～収集上の注意～

### ペットボトルキャップ

- ☆ 必ず水洗いをしてください
- ☆ キャップについているシールは、はがして下さい。
- ☆ 醤油のキャップや油のキャップなどは収集の対象になりません。



### 使用済み切手

- ☆ 切手のまわりを1～1.5センチ残して切り取ってください。はがす必要はありません。



身近なところから始めてみませんか?

## ◆はつらつボランティア紹介◆

昔語りをとおして

☆とんと昔上山会☆

とんと昔上山会は、社協主催の『語り部ボランティア養成講座』を修了した方で結成されました。平成十三年から活動を始め、今年で十周年を迎えました。現在の会員数は十四名。活動の幅も広がり、社協事業への協力を始め、各福祉施設や学校、保育園、図書館、公民館など、様々な場所でボランティア活動を展開しています。

代表の加藤さんは、「ボランティア活動を通して、次世代の語り部育成や、先人の生活の知恵、人の道、郷土文化を伝えていきたい。特に民話にふれることの少なくなってしまう子供たちに、たくさん聞いてもらいたい」とおっしゃいます。テレビやゲームにはない、語りの魅力を感じてもらいたいという思いです。

これからも、日本の良い文化を語り継いでいただきたいと思います。



10周年記念事業（榎下大黒屋）

### ◇市内NPO団体の紹介◇

～NPO法人上山まちづくり塾～

上山まちづくり塾は、平成13年に設立され、平成21年にNPO法人化されました。市民との学習会を開催したり、市内外のまちづくり団体と交流を図ったりしながら、上山を「住んで良し、訪れて良し」のまちにするため奮闘中です。

主な事業は花いっぱいプロジェクトと次世代につなぐまち並みプロジェクトで、どちらも市民、学生、行政、産業界などとの広範な連携をしながらまちづくり活動を展開しています。

花いっぱいプロジェクトでは、弁天地区で草花を活かした緑と花のまちづくり・「紅花・食用ほおずき」の栽培から商品開発まで手掛けています。特に食用ほおずきは、山元地区で栽培されていた品種を地域の貴重な資源としてとらえ、「ゆかたに似合うかみのやま温泉のアイテム」として売り出すべくプロジェクトに着手、上山明新館高校生と協働連携しながら栽培・商品開発を行っています。

次世代につなぐまち並プロジェクトでは、見慣れた風景・古い建物にスポットを当て、その価値を再考しながら後世に伝える活動を行っています。また、旧羽州街道に面した長屋門長屋を東北芸術工科大学の学生と市民と連携してセルフビルドで改修し「長屋門ギャラリー」としてオープン、市民と文化をつなぐ架け橋を担っています。



高校生とほおずき作業

◇問合せ先◇ 所在地：上山市十日町1-6 電話：674-9600

### ☆ボランティア活動してみませんか？

市内福祉施設では、ボランティアの方を募集しています。自分の空いている時間を使って活動してみませんか？

施設名	内容(例)
蔵王長寿園	入浴後の髪乾かし
蓬仙園	車椅子の掃除
みずほの里	エコ布切り
みゆきの丘	洗濯物たたみ
山形育成園	カラオケの指導他
上山いずみの家	手芸や絵画の指導

他にイベントで芸能披露してくださる方や入所者の話し相手になってくださる方など募集しています!!

★問い合わせ先★

ボランティアセンター TEL 695-5095

#### 上山市社会福祉協議会職員募集

●職種及び求人数

①臨時ホームヘルパー 1名

\*週40時間勤務

②登録ホームヘルパー 若干名

\*本人の都合に応じます。

●資格

介護福祉士又はヘルパー2級以上

●問い合わせ先 TEL 695-5095